

議 事 録

<p>出席者：</p> <p>里尻町内：1名</p> <p>グループホーム家族：2名</p> <p>グループホーム入居者：2名</p> <p>オレンジデイサービス家族：3名</p> <p>オレンジデイサービス利用者：3名</p> <p>宇治市宇治地区民生・児童委員：2名</p> <p>中宇治地域包括支援センター：1名</p> <p>京都悠仁福祉会：高屋施設長、西岡課長 平松副主任、福井</p> <p>欠席者：</p> <p>宇治市介護保険課</p>	<p>会議議事録No.</p> <hr/> <p>会 議 名 令和5年度第1回地域運営推進会議</p> <hr/> <p>開 催 日： 令和5年5月8日（月）</p> <hr/> <p>時 間： 10：00～11：00</p> <hr/> <p>資 料： ① ・ 無</p>
<p><input type="checkbox"/> 議 長：西岡課長 書 記：福井</p> <p><input type="checkbox"/> 議 事：</p> <p>1、施設長からの挨拶</p> <p>日頃は当事業所の運営にあたり、ご協力いただきありがとうございます。</p> <p>新型コロナも5類に変わったが、引き続き職員はマスクを着用を継続し、感染予防に努めていく。</p> <p>面会や外出等も段階的に緩和していきたいと考えており、ご不便をおかけすることもあると思いますが、ご理解とご協力をお願いします。</p> <p>新年度より、当会議に新たに民生児童員の方が参加することとなったため、施設長の挨拶後に自己紹介を実施し、議題に入る。</p> <p>2、報告事項</p> <p>※ 別添資料参照</p> <p>【グループホームヴィラ鳳凰の取り組み状況について】</p> <p>①入居状況</p> <p>平均年齢88.1歳。平均要介護度1.88。</p> <p>4月に1名退居があった為、4月末は定員18名に対し17名の入居となっているが、現在は満床である。</p> <p>②余暇活動</p> <p>令和5年3月、4月の余暇活動について報告。</p> <p>事業所内での余暇活動として、昼食行事や誕生日会、外出行事等を開催した。</p> <p>コロナの感染が落ち着いてきたことで、外出や外食が実施できるようになり、入居者の希望であったお寿司を食べに行くことができた。</p> <p>5月も外食や外出を実施し、入居者様の気分転換を図っていきたい。</p> <p>③ひやりはっと、事故報告</p> <p>令和5年3月、4月のひやりはっと、事故について報告。</p> <p>転倒のひやりはっとが多くを占めている。</p> <p>4月より、職員の異動や新たな職員の採用もあり、転倒リスクのある入居者の注意点や介助方法などを再確認し、転倒予防に努めている。</p> <p>事故は転倒が1件発生した。対策として、歩行補助具の見直しを実施し、本人に合ったものを使用させていただいている。</p> <p>④新型コロナワクチン接種</p> <p>今回は6回目の接種であり、希望者のみとなっている。現在、18名中13名の方が希望されている。</p> <p>接種日は、6月5日（月）を予定。</p> <p>⑤外部評価結果</p> <p>グループホームは少なくとも年に1回、外部評価を受ける必要があり、当事業所も一般社団法人京都ボランティア協会へ依頼し、3月8日に外部評価を受審した。</p> <p>結果は別添資料のとおりとなっており、次のステップに向けて期待したい内容として3点の指摘があった。</p> <p>指摘のあった3点については、目標達成計画を作成し、5月2日付で宇治市へ提出済である。</p> <p>①理念やスローガンを達成していくための各ユニットの目標が明確でない。</p>	

昨年度までは、2ユニットともに同じ目標を設定して取り組んでいたが、外部評価において指摘があり、それぞれのユニットでの特色を活かした目標を設定するように言われたので、今年度はユニット毎の目標を設定した。

ほたるユニットでは、下剤の使用回数が多い入居者が多く、下剤を使用せず自然に排便してもらう取組むことを目標とし、排便体操の実施等に取り組んでいく。

あおいユニットでは、比較的活動的な入居者が多く、日中の時間に対応やレクリエーションを実施し、余暇活動の充実を目標とし取り組んでいく。

②地域運営推進会議の地域代表メンバーが1名である。

この指摘を受け、今回の会議より民生児童委員へ参加を依頼し、今月より参加していただいている。

③身体拘束及び虐待防止について、職員間での話合いの記録がなかった。

京都認知症総合センター全体では委員会の開催等を実施し、身体拘束廃止や虐待防止に取り組んでいるが、グループホームとして検討した内容が記録として記載されていなかった。

全く話し合っていないか

ったわけではないが、記録としては残せていなかったため、ユニット会議で話し合い記録に残すこととした。

【オレンジデイサービスヴィラ鳳凰の取り組み状況について】

※ 別添資料参照

①利用状況 85.4歳。平均要介護度1.68。

4月末現在利用者数42名、男性利用者10名、女性利用者32名。

②余暇活動

令和4年11月～令和5年4月の余暇活動について報告。

事業所内での余暇活動として、文化祭、紅葉ドライブ、クリスマス会等を開催し、季節を感じてもらえる行事を開催した。毎月利用者、と一緒に季節のおやつ作りとして、スイートポテト、ブレッド&バターディング等を開催。

③ひやりはっと・事故報告

令和4年11月～令和5年4月のひやりはっと、事故について報告。

転倒に繋がるひやりはっとが多く、職員全員で転倒リスクの高い利用者を把握し防止に取り組んでいる。

事故報告は、連絡帳袋の用紙の取り忘れ、昼食の服薬忘れ、無断離所の3件が発生した。

無断離所については、トイレ横の扉が施錠されておらず、外に出て行かれたケースであり、幸いにも他の職員が発見したため、敷地外に出ていかれてはいなかったが、今後は施錠を徹底し再発防止努める。

質疑応答

・利用者家族 A様

6回目の新型コロナワクチン接種は、ここでしてもらえるのか。

西岡課長より

説明させていただいたのは、グループホームの入居者の接種である。

オレンジデイサービスの利用者は、かかりつけ医に相談してください。

利用者家族 A様

了解した。

・地域代表 B様

いつも会議に参加して話を聞いているが、よくやっていると感じている。

施設として、身体拘束・虐待についてはどのように考えておられるのか。

福井より

身体拘束や虐待はしないことが前提で対応している。身体拘束というとミトンをつけたり、柵を必要以上に設置したりするイメージがあると思うが、行動制限することではなく、行動把握をおこない予防に努めている。

地域代表 B様

実施した場合はどうするのか。

西岡課長

やむを得なく身体拘束を実施しなければならない場合は、必ず同意を得て実施することとなっており、実施したとしても、解除することが前提であり、定期的に解除に向けて合意を持つこととなる。

ただ、今まで入居された方で身体拘束を実施した事例はなく、どちらかというと「立たないでください」「座っておいてください」といったスピーチロックといわれる事例はあると思っており、日頃より職員の声かけには注意するようにしている。

高屋施設長

職員に対して毎年研修も実施しており、教育に努めている。

地域代表 B様

看取りの対応はしていないとの事であるが、看取りとなった場合は特養への入所などすぐに入所できるのか。

福井係長

グループホームでの生活が困難となってきた入居者については、事前に家族へ相談し、必要に応じて特養の入所申込等の代行等を実施している。

入居者家族 C様

ここは初期から看取りまでと謳っているのに、グループホームでの看取りも対応してもらいたい。

西岡課長

引き続き検討します。

・地域代表 B様

以前、西岡さんと話したが、大正琴のボランティアを希望されている方がいる。練習されているが、披露する場がないと相談されており、ここで演奏できないか検討してもらいたい。

西岡課長

ここ数年は、コロナで地域との交流ができていなかったが、緩和され交流が再開することを望んでおり、大正琴のボランティアについては前向きに検討させていただく。

できれば、グループホームだけでなく、他の部署も声をかけ、鑑賞してもらいたい。

・西岡課長

ご利用者及びご家族より、困っていることやこんなこして欲しい等のご意見はありませんか。

利用者家族 D様

十分足している。

利用者 E様

特に何もなく、満足している。

利用者家族 F様

いつも楽しみにしています。

利用者 G様

いろんなところに連れて行ってもらっており、特に困っていることはない。

利用者家族 A様

満足している。

私も2月に車を運転し、飼い犬と妻と琵琶湖を一周したり、宮津に行ったりと楽しんでいる。やはり、外で活動したり、野外で食事したりすると楽しい。

利用者 H様

良くしてもらっています。

入居者家族 I様

身体拘束や虐待のことが気になっていましたが、中矢さんが聞かれたので良く分かりました。

入居者 J様

特にない。

入居者家族 C様

新型コロナになって、訪問診療が中止となり、咀嚼や嚥下が低下することが気がかりである。以前は、訪問歯科に往診に来てもらっていたが、再開してもらいたい。

西岡課長

ゴールデンウィークが明け感染状況を注視していく必要もあるが、再開できるように前向きに検討します。

・中宇治包括 K様

オレンジデイサービスの作品を売って、収益があるのは良いと思う。継続して続けてもらいたい。

外部評価については、目標の経過をまた報告してもらいたい。

・民生委員 L様

きめ細やかにされている印象を受けた。

季節ごとに行事もされ、様子を知ることができ、自分自身の新たな気付きにもなった。

以上

目 的：	定例開催	－	臨時開催
決定事項：	なし		
次回の課題：	取り組み状況について		
次回開催予定日：	令和5年7月10日（月） 10：00～11：00		
次回開催目的：	地域との連携		